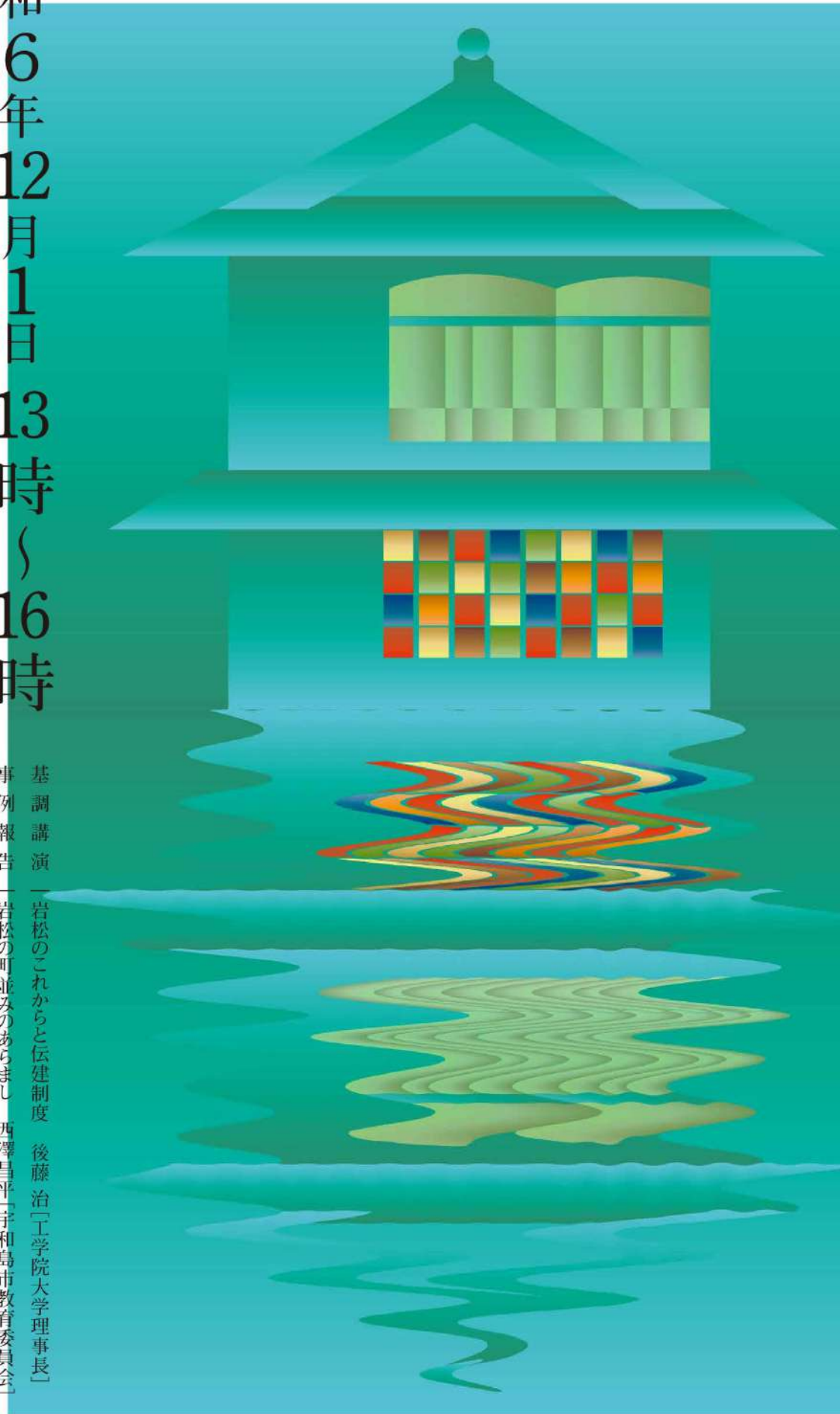


宇和島市津島町岩松の町並み  
重要伝統的建造物群保存地区選定記念シンポジウム

# これからの、 岩松の町並み。

昭和初期の雰囲気が残る岩松は、江戸・貞享の頃に宇和島より移ってきて酒造業を起こし、後に庄屋格を与えられた豪商小西家によって開かれた地です。幕末から明治・大正・昭和初期にかけて隆盛を極めた岩松は、三つの蔵元が軒を連ねる酒どころでもありました。そんな岩松が国の重要伝統的建造物群保存地区に選ばれたのを記念して、重要伝統的建造物群保存地区選定記念シンポジウムを開催いたします。



岩松公民館2階ホール  
令和6年12月1日  
13時～16時

申込不要 — 入場無料

基調講演 — 岩松のこれからの伝建制度 後藤治「工学院大学理事長」  
事例報告 — 岩松の町並みのあらし 西澤昌平「宇和島市教育委員会」  
シンポジウム — コーディネーター／曲田清維 パネリスト／宇和島市長 岡原文彰、  
文化庁文化財第二課文化財調査官 村上玲奈、高知高専准教授 北山めぐみ、報告者ほか

問合先 | 宇和島市教育委員会 文化・スポーツ課  
Email. bunka@city.uwajima.lg.jp TEL. 0895(49)7033  
主催 | 宇和島市・宇和島市教育委員会